

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

※児童発達支援

事業所名 JSS水夢八尾

保護者等数(児童数) 31 回収数 30 割合 96 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	93%	3%	0%	3%	・あまり活動しているところを見ていないが教室は少し狭いように思う。	・事業所内だけでなく、隣接のスイミングスクール内の施設利用など、目的によって様々な活動場所を使用している。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	97%	0%	0%	3%	・先生がたくさんいる印象。	・保育士や言語聴覚士等様々な職種を配置し、多角的な支援を提供できるよう心掛けている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	83%	3%	3%	10%	・窓から見える限りはバリアフリーなように思う。	・会社所有の建物ではないため、階段はあるが、状況に応じて職員の補助などの対応をとっている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	0%	0%	・窓から見える限りは清潔そうに見える。	・日々の清掃を行うことで危機管理に努め、様々な活動に取り組めるような環境づくりを行っている。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	97%	3%	0%	0%	・一人ひとりをよく見て下さっていると思う。	・療育提供時の利用児様の様子や日々の保護者様とのやり取りの中で、課題等の分析、対処法の検討を行っている。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	90%	7%	0%	3%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	97%	0%	0%	3%		・毎日のミーティングで支援計画の内容を念頭に現状把握などを行い療育提供に当たっている。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	97%	0%	0%	3%		・年間を通して、様々なことに取り組めるよう、毎月の療育内容の計画をしている。 ・様々な活動に取り組む中でも繰り返しの練習があることで身に付くこともあるため、続けて同様の内容に取り組む内容も設定している。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	10%	13%	17%	60%	・療育の中でそういった機会はないと思うが、普段保育園に通っているのも問題ないと思う。 ・特に必要性を感じないので、現状で良いと思う。	・大きな集団との活動機会を特別設けていないが、地域の公園等での活動の中で、自然と地域の同年代の児との関わりの機会が設けられている。
適切な 支援の	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	97%	3%	0%	0%		・契約時に必ず説明を行っている。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	97%	0%	0%	3%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	77%	0%	7%	17%	・困り事があればその都度どう対応すればよいか分かりやすく教えてくださるので助かっている。	・プログラム化したものはないが、日々の送迎時に保護者様と直接お話しする中で、家庭等での対応への提案を行い、その後の経過を確認する等して、継続した支援に努めている。 ・保護者のニーズに応じて面談の時間を設ける等の対応も行っている。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	97%	3%	0%	0%	・不安に思っている事などに対してアドバイスをもらえる。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	7%	3%	37%	53%	・話す機会がない。 ・保護者同士で話せる機会があると嬉しい。 ・今の所、必要性を感じていない。	・2024年度より保護者会の再開を予定している。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
提供	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	100%	0%	0%	0%	・新しく入った先生の名前が分からない。子供の説明だけではどの先生か分からない。今のところ、先生の顔と名前が一致していないので分かるようにしてほしい。 ・相談したことをすぐに先生方で共有し私には思いつかない捉え方、対処法を教えていただけなので相談しやすい。	・各スタッフが腕に名札を付けることで対応スタッフのお名前をご確認いただけるようにしている。 ・迅速かつ適切な対応ができるよう、職員間の情報共有を徹底し、日々のミーティングで検討している。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	97%	3%	0%	0%		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	93%	0%	0%	7%	・写真や動画で子供の様子を見せていただく機会があり表情から楽しく活動できていることがよく伝わる。	・毎月配布するお便りや事業所のホームページのブログ更新にて、療育の様子や行事、連絡事項等をお伝えている。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	93%	0%	0%	7%		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	70%	7%	0%	23%		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	60%	0%	0%	40%		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	73%	20%	3%	3%	・毎回すごく楽しみに通っている。 ・楽しみにしている日とそうでない日がある。気分によるが帰るときは楽しかったと言っている。 ・時々、嫌がることもあるが、大体 楽しく通えていると思う。	・それぞれの利用児様が目標に向かって取り組みながら、楽しく通っていただけるよう様々な療育内容、支援内容を検討している。
	23 事業所の支援に満足している	90%	10%	0%	0%		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。